

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会に向けた取組について  
② 県立スポーツ施設等の整備状況について

県立スポーツ施設については、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会での活用はもとより、本県のスポーツ振興や県民の健康づくりに資するよう整備を進める。

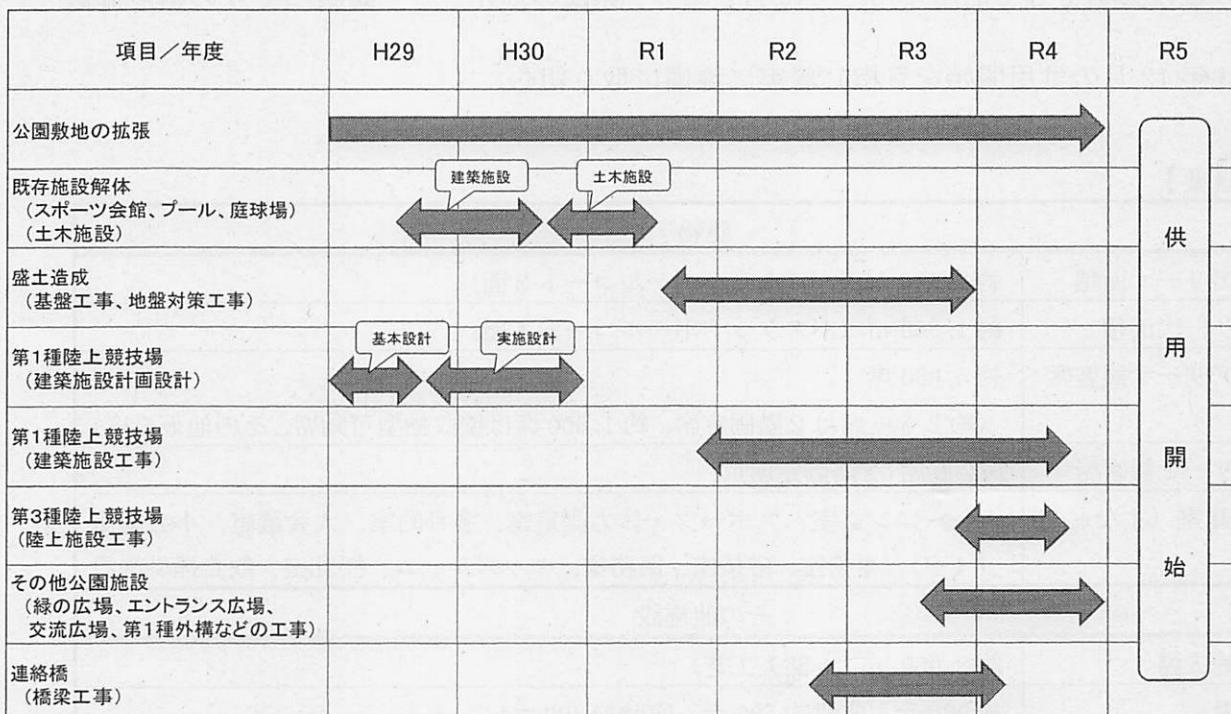
**(1) (仮称) 金亀公園**

(仮称) 金亀公園は、両大会の主会場はもとより、将来のスポーツ振興やスポーツを通じた健康増進、地域の活性化のための施設として整備を進めており、令和4年度末の完成を目指し着実に整備に取り組む。

**【整備概要】**

区分	概要	
第1種陸上競技場	収容人員:15,000人以上	構造:鉄筋コンクリート造5階建て トラック:400m×9レーン フィールド:107m×71m
第3種陸上競技場	管理棟	トラック:400m×8レーン
庭球場	12面	夜間照明灯設置(両大会後に整備時期を検討)
野球場	(存置)	
エントランス広場・緑の広場	休憩所、便所、植栽など	
駐車場	約1,100台	(一部両大会後に整備予定)
駐輪場	約380台	( " )

**【整備スケジュール】**



**【整備費】**

約213億円



事業地南側から撮影（令和3年6月）

#### 【現在の整備状況】

第1種陸上競技場については、設計が終了し、現在スタンドの2階床部分を整備中であり、第3種陸上競技場については、盛土工事が概ね完了し、今年度中に第3種陸上競技場に着手する予定である。

#### (2) 滋賀アリーナ

老朽化が進み、施設が狭隘となっている現体育館（ウカルちゃんアリーナ）を、スポーツ会館が有するトレーニング機能を複合化させ、びわこ文化公園都市内に移設整備することとし、両大会の競技会場として活用することはもとより、県民のスポーツ・健康づくりの拠点施設とする。

令和4年12月の供用開始を目指し着実に整備に取り組む。

#### 【整備概要】

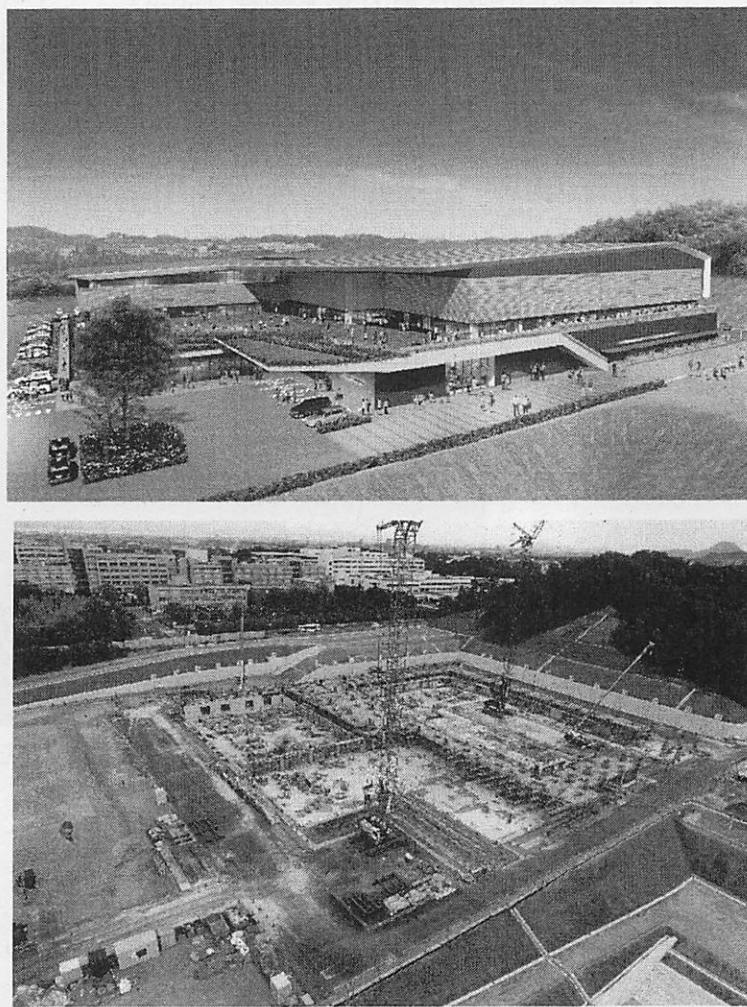
建物	
メインアリーナ面積	約 2,900 m <sup>2</sup> (バスケットボールコート3面)
サブアリーナ面積	約 1,300 m <sup>2</sup> (バスケットボールコート1面)
メインアリーナ観客席	約 5,000 席 (約 2,500 席は2階固定席、約 1,600 席は壁収納型可動席、その他仮設席)
サブアリーナ観客席	約 200 席 (2階固定席)
その他諸室（主なもの）	トレーニング室、スポーツ・体力測定室、多目的室、大会議室、小会議室（4室）、事務室、応接室、医務室、キッズルーム、授乳室、飲食提供施設
その他施設	
多目的広場	約 8,000 m <sup>2</sup> (一部人工芝)
駐車場	約 900 台 (常設約 500 台、臨時約 400 台)
駐輪場	自転車約 170 台、原付・自動二輪車約 30 台

## 【整備スケジュール】

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7 (国スポ)
用地造成関連	造成工事						
アリーナの建設・運営等(PFI方式)	設計	建設等		★ 維持管理・運営 (R4.12~R19.3 14年4ヶ月)	供用開始 (R4.12.1)		

## 【整備費】

約 90 億円



事業地南側から撮影（令和3年6月）

## 【現在の整備状況】

事業地までの下水道等敷設については、概ね完了し、今後、市道の線形改良部や下水道等の本復旧の舗装工事を実施する。PFI事業については、建物基礎工事が完了し、1階躯体工事に着手したところ。

### (3) 関西みらいローイングセンター

消波装置の設置などのコース改修については令和2年4月に工事が完了しており、管理棟や艇庫の改築についても、令和3年3月に新施設を供用開始している。

※令和3年4月より、関西みらい銀行がネーミングライツパートナーとなり、琵琶湖漕艇場の愛称を「関西みらいローイングセンター」とした。

#### 【整備概要】

区分	概要
管理棟・艇庫改築	<ul style="list-style-type: none"><li>延床面積 1,259 m<sup>2</sup></li><li>トレーニング室の新設</li><li>会議室兼宿泊室の設置</li><li>艇庫の拡張 (403 m<sup>2</sup>→611 m<sup>2</sup>)</li><li>公園利用者が観覧できるスペースの新設</li><li>バリアフリー化</li></ul>
コース改修	<ul style="list-style-type: none"><li>安全性向上のための北上移設 (50m)</li><li>波の影響を低減するための消波装置の設置</li></ul>

#### 【整備費】

約 10 億円



管理棟・艇庫入口を撮影



管理棟・艇庫を琵琶湖から撮影

#### 【現在の整備状況】

コース改修および管理棟・艇庫改築は完了しており、今年度は公園復旧工事を残すのみとなっている。

#### (4)希望が丘文化公園

国民スポーツ大会において、ラグビーフットボール競技会場として活用することから、老朽化が進んでいる球技場・陸上競技場について、それぞれ人工芝への張替、天然芝の改修およびスポーツ会館の老朽化対策などを実施する。

##### 【整備概要】

###### ①球技場 [令和3年3月完成]

- ・天然芝から人工芝に改修
- ・散水システムの導入、ラグビーゴール改修
- ・観客席設置（陸上競技場側の観客席を含む）



###### ②陸上競技場

- ・天然芝の全面改修、トラックの全面改修
- ・ラグビーゴール改修、第4種ライト公認備品の購入
- ・スポーツ会館から陸上競技場までの園路改修

###### ③スポーツ会館

- ・老朽化対策（外壁・屋根、電気設備等改修）
- ・バリアフリー対策（階段昇降機、屋外スロープの設置等）
- ・アメニティの向上（トイレ・更衣室・シャワーの改修等）

###### ④3面目グラウンド整備、もしくは球技場への照明設備新設

##### 【整備スケジュール】

施設	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
①球技場 (観客席設置含む)	実施設計	工事		供用開始		リハーサル大会	国民スポーツ大会
②陸上競技場		工事		供用開始 (芝生は養生)			
③スポーツ会館 リニューアル	実施設計	工事		供用開始			
④3面目グラウンド or 照明設備	改修内容の精査	実施設計	工事	(養生)			

【整備費】 約 20 億円

##### 【現在の整備状況】

陸上競技場については、芝生張替作業が完成し、トラックの基盤等を改修中である。スポーツ会館については、体育室屋根の防水改修を終え、内部改修中である。3面目グラウンド整備、もしくは球技場への照明設備新設については、競技団体と調整を行いながら、改修内容を比較検討中である。



球技場完成時写真

## (5) (仮称) 草津市立プール

(仮称)草津市立プールについては、廃止された県立スイミングセンターの代替機能を担うものとして、基本協定書に基づき、県が財政支援を実施する。

### 【整備概要】

プール施設	プール	50m プール、25m プール、飛込プール
	観客席	約 2,500 席 (仮設席・車いす用席を含む)
	関連諸室等	選手控室、会議室、医務室、器具庫 等
付属施設		飛込ドライランド、トレーニングルーム、スタジオ、キッズスペース 等
管理・共用施設		受付・事務室、応接室、中央監視室、設備室、倉庫、授乳室 等
外構	駐車台数	約 200 台
	駐輪台数	自転車：約 30 台、自動二輪、原付：約 30 台

### 【今後のスケジュール】

令和 3 年 4 月～令和 6 年 5 月 設計、建設期間  
令和 6 年 6 月 供用開始

### 【整備費】

約 108 億円  
(うち、県負担見込額 約 70 億円)



### 【現在の整備状況】

PFI 事業については、令和 3 年 4 月に事業契約を締結し、設計業務に着手したところ。整備に伴う県道工事については、迂回路工事が完了したところであり、今後付け替え工事を予定している。